



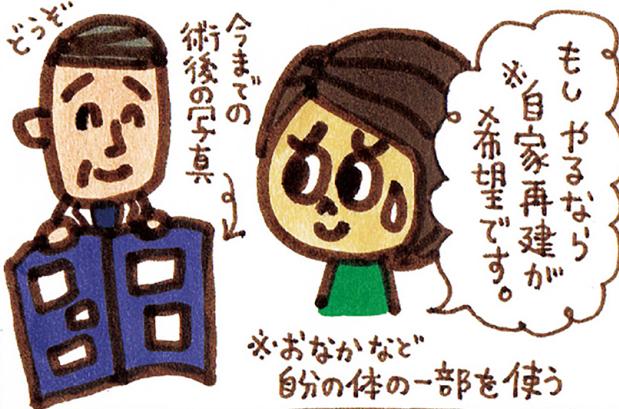
イクコママの乳がん日記 ⑧

① 手術行…抗がん剤でがんが小さくなつたので乳房温存も可能に。温存と切除の違いで頭が混まし。

	温存	切除
生存率	変わらない	
転移の可能性	変わらない	



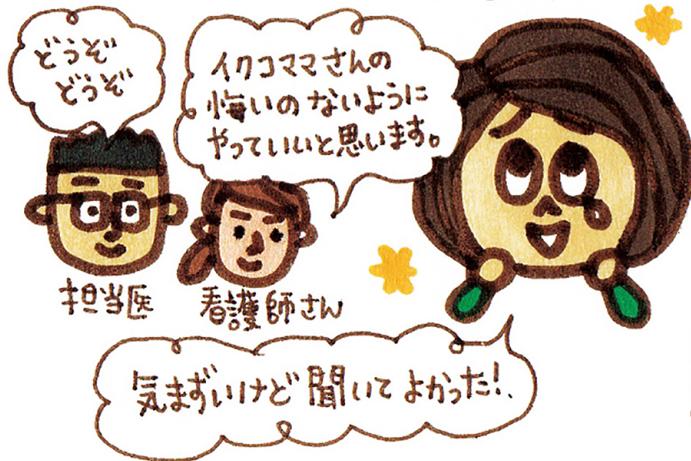
② 乳房の「切除・温存」で悩んでいるのに「再建」まで頭がまわらない! といふ事で形成外科の先生にみてもらいました。



③ 再建について、いろいろな心配事を先生に聞いたら…



④ 私の目標は「後悔のない治療」なので、やっておけばよかったかな?と思わないようにセカンドオピニオンもしました。

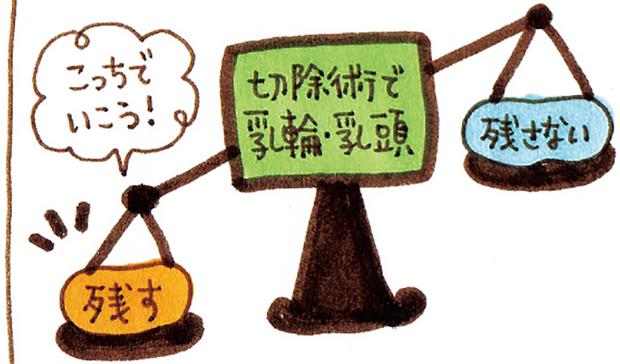


⑤ 手術行の方法は

- 乳房温存術
- 皮下乳腺切除術
(乳輪・乳頭を残す)
- 胸筋温存乳房切除術
(乳房全てを切除する)



⑥ 悩んだ末、皮下乳腺切除術に決めました。



3人の医師に意見求め

2013年6~7月

乳房再建の話を聞くため、通院している病院に定期的に来ている形成外科の先生に診察してもらう。自家再建手術に10時間、入院2週間と聞いてびっくり! でも先生に「今はしっかり治療してくださいね」と言われ、安心。

乳房を切除か温存かもハッキリしないと…。8月に手術。気持ちは乳房全てを切除する「全摘」希望なんだけどね。主治医の先生に聞いた全摘・温存とともに生存率・転移の確率は同じ

切除か温存か迷う日々

イクコさん(42)は抗がん剤治療も順調に進み、がんが見つかった右胸を切除する手術の日が迫ってきました。手術の方法は①乳房を残す「温存」②乳輪・乳頭を残す「皮下乳腺切除」③乳房全てを切

除する「胸筋温存乳房切除」—という3つから選択しなければいけません。情報収集をしていろいろ勉強しても心配だらけ。なかなか決まらず、悩める日々を過ごしました。

(第4週に掲載)

だって。結局、セカンドオピニオンを聞くことにしたら、3人の先生が「温存でもいい」って。「そんなに不安がらなくても」みたいな感じも…。でもやっぱり怖いんだよー!!

で、やっぱり全摘を決意。「とるぞー!」の勢いでダンナと2人で主治医に会いに。そしたら乳輪・乳頭を残せる話が出て、私は混乱。なんかドッと疲れが。先生は「手術の朝決めてもいいですよ」って。3人の先生が「温存」って言ってるから乳輪・乳頭は残してもいいかな…とやっとこさ決定。ふーっ。

がんの治療を最優先に

乳がん治療でまず一番重要なポイントは「命を助けること」だと思っています。昨今は治療後の妊娠の問題や乳房の再建を含めたQOL(Quality of Life=生活の質)に焦点が当たりがちですが、乳がん治療に立ち向かい「がんを治すこと」が重要です。抗がん剤などの治療で一定のめどがたつたら再建を含めたQOLを考えてもいいのではないでしょうか。

また手術では、切除・温存、両方のメリット・デメリットを十分に知ることが大切です。治療に納得がいかなければ、信頼できるセカンドオピニオンを受けた方がいいと思います。

監修・玉城研太朗医師
(那覇西クリニック 乳腺外科)